**「特殊詐欺被害の防止」に関するアンケート**

◆調査の目的

大阪府では、振り込め詐欺などの「特殊詐欺」の被害が深刻化しており、特に今年は、１１月末時点で被害件数、被害総額ともに過去最悪だった昨年を上回っている状況。

　このような中、特に被害の多い65歳以上の高齢者を中心にした本調査を通して、日常の生活実態や特殊詐欺に対する意識、行動等を明らかにし、被害の未然防止に効果的な取組方策の構築に生かす。

◆サンプル割付け

①65歳以上の府内高齢者世帯（単独世帯、二人以上世帯）の男女各200人

②60歳未満の人と同居する65歳以上の府内高齢者男女各200人

③65歳以上の高齢者と同居していない40歳以上60歳未満の府内男女各100人

合計1,000サンプル

◆予備質問　５問

ＳＣ１　あなたの年齢について教えてください。

1. 65歳以上
2. 40歳以上60歳未満
3. それ以外　⇒　アンケート対象外

ＳＣ２　あなたの居住市町村を教えてください。

ＳＣ３（ＳＣ１で１．の人）あなたの世帯構成を教えてください。

独居

1. 65歳以上のみ（一人暮らしを含む）
2. 60歳未満と同居
3. それ以外　⇒　アンケート対象外

ＳＣ４（ＳＣ１で２．の人）あなたの世帯構成を教えてください。

1. 65歳以上と同居　⇒　アンケート対象外
2. それ以外（一人暮らしを含む）

ＳＣ５　あなたの職業を教えてください。

1. 自営業（農林水産業含む）
2. 会社・団体役員
3. 会社員
4. 公務員
5. 専業主婦（夫）
6. 学生
7. 無職
8. その他

◆本質問　１５問

Ｑ１　あなたは、近年の大阪における（※）による被害状況をどう感じていますか。

※特殊詐欺とは、面識のない不特定の人に対し、電話その他の通信手段を用いて、預貯金口座への振込み等の方法により、現金等をだまし取る詐欺をいい、振り込め詐欺（オレオレ詐欺、架空請求詐欺、還付金等詐欺など）及び振り込め詐欺以外の特殊詐欺（金融商品等取引名目の特殊詐欺、ギャンブル必勝情報提供名目の特殊詐欺など）を総称したものを言います。

1. 非常に増加
2. やや増加
3. やや減少
4. 非常に減少
5. どちらとも言えない
6. 分からない

特殊詐欺の実例キーワード

・老人ホームの入居権が当たりました。必要なければ、他の入居希望者にあなたの名義を貸してあげてください。⇒（後日）名義貸しは犯罪です。あなたも捕まります。解決金を払ってください。

・息子を名乗り・・・「電話番号が変わった」「体調が悪い」「会社のお金を使い込んだ」「会社のお金を入れたカバンを無くした」

・市役所等の公的機関を名乗り・・・「払いすぎた医療費や保険料の還付金があります」「今日中に手続きをすれば間に合うので、近くのＡＴＭへ行ってください」

・警察官を名乗り・・・「詐欺の犯人を捕まえたら、あなた名義の口座が出てきた」「お金を安全な口座に移す必要がある」「警察官を向かわせるのでお金（キャッシュカード、通帳）を渡してください」

「銀行員を向かわせるので指示に従ってください」

Ｑ２　あなたは、電話や訪問によりこのようなキーワードを使った特殊詐欺の被害にあいそうになったことがありますか。

1. ある
2. ない

Ｑ３　もし、あなたが特殊詐欺の被害にあいそうになった場合、すぐに相談できる相手はいますか。

1. いる
2. いない

Ｑ４　【Ｑ３で「いる」と回答した人】その相談相手は、どのような人ですか。（複数選択可）

1. 家族
2. 家族以外の親せき
3. 友人
4. 隣近所の人
5. その他

Ｑ５　あなたは、日頃、ご家族から特殊詐欺に注意するよう言われることはありますか。同居している、していないに関わらずお答えください。

1. よく言われる
2. 時々言われる
3. ほとんど言われない
4. まったく言われない

Ｑ６　あなたは、日頃から特殊詐欺にあわないような取組みや心構えをしていますか。

1. はい
2. いいえ

Ｑ７　それは、どのような取組みや心構えですか。（複数選択可）

1. 知らない電話には出ない
2. 訪問販売で物は買わない
3. インターネットで物は買わない
4. どんな方法でも物を買うときは必ず誰かと一緒
5. 不安に感じたら必ず誰かに相談する
6. 中途半端な態度や返事をしない
7. 賭け事はしない
8. 身に覚えのない請求には支払いをしない
9. 保証人にはならない
10. 他人に名義を貸さない
11. インターネットで不要な閲覧はしない
12. その他（　　　　　　）

Ｑ８　警察や行政は、特殊詐欺被害の防止のために様々な取組みを行っています。あなたはそのような取組みで記憶に残っているものがどれくらいありますか。次の中から記憶にあるものをすべて選んでください。（複数選択可）

1. 駅前等での啓発イベントやキャンペーン
2. 被害防止の啓発ポスター・チラシ
3. ハガキによる注意喚起
4. 特殊詐欺被害防止コールセンターからの注意喚起の電話
5. 警察官が高齢者宅を訪問し注意喚起
6. 録音機・着信拒否器の設置のすすめ
7. 電話番号の変更のすすめ
8. 大阪府における特殊詐欺被害の発生状況のニュース
9. テレビ、ラジオ、新聞、インターネット等での被害ニュース
10. その他（　　　　）
11. 分からない／覚えていない

Ｑ９　次にあげる広報媒体について、あなたの利用状況をそれぞれ教えてください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | よく利用 | ときどき利用 | ほとんど利用なし | まったく利用なし |
| テレビ |  |  |  |  |
| ラジオ |  |  |  |  |
| 新聞 |  |  |  |  |
| 役所の広報紙 |  |  |  |  |
| 地域コミュニティ紙 |  |  |  |  |
| 自治会回覧板 |  |  |  |  |
| 地域の掲示板 |  |  |  |  |
| インターネット |  |  |  |  |

Ｑ１０　あなたは、普段、買い物でどのような支払い方法を使っていますか。主なものを一つお答えください。

1. 現金
2. クレジットカード（携帯電話やスマートフォンによる支払いを含む）
3. プリペイドカード（携帯電話やスマートフォンによる支払いを含む）

Ｑ１１　あなたは、普段、インターネットや電話、ファックス等による通信販売を利用しますか。

1. よく利用
2. 時々利用
3. ほとんど利用しない
4. まったく利用しない

Ｑ１２　あなたは、携帯電話やスマートフォンをお持ちですか。

1. 持っていてよく使う
2. 持っているがあまり使わない
3. 持っていない

Ｑ１３　あなたは、パソコンをお持ちですか。

1. 持っていてよく使う
2. 持っているがあまり使わない
3. 持っていない

Ｑ１４　あなたのご家庭は、自治会に加入されていますか。

1. 加入している
2. 加入していない
3. 分からない

Ｑ１５【65歳以上のみ世帯】あなたは、普段、子供等親族との接触（電話等を含む）の機会はどの程度ありますか。

1. よくある
2. 時々ある
3. ほとんどない
4. まったくない